

2021

SCHOOL GUIDE

聖なる灯を胸に
私は看護師をめざす

横浜市医師会 聖灯看護専門学校

SEITO Nursing School of Yokohama Medical Association
SEITO Nursing School of Yokohama Medical Association

Restart

横浜市医師会として培ってきた
47年間の看護教育の実績と伝統を礎に
2018年、鶴見小野に最新設備を備えた
校舎を建設し再出発しました
充実した教育環境で、
地域に貢献できる看護師を育成します



Mission

本校は、横浜市医師会が横浜市の
財政支援と協力のもと運営しています
本校を卒業した看護師が
横浜市内の医療機関等に就職して、
横浜市民の健康に寄与することを
使命としています

Message

学校長

鳥山 直温

NAOHARU TORIYAMA



本校は47年と33年の歴史と伝統を持ち、7300名を越える看護師を医療の第一線に輩出してきた横浜市医師会立看護専門学校二校を統合し、時代が求める質の高い看護師の養成を目標に教育環境・教育カリキュラムを一新し、平成30年4月に開校しました。

看護の基本は「人に寄り添う」ことから始まります。「和顔愛語」人と関わるには常に慈しみの心から生じる、穏やかな表情と優しい言葉を持って接する事。「知目行足」知識と実践が伴い初めて真実が理解できる事。この二つにより看護が完成される事から、本校では「看護学の習得」と同時に『人間性・人間力を高める』ことを教育の目的とし、教育理念を「和顔愛語」「知目行足」としています。

急速な少子超高齢社会を迎え、医学の進歩の中、看護師の活躍する場所や役割は日々増大しています。

全世代の人から愛され、尊敬されやりがいのある専門職である看護師の道をめざす志のある皆様の入学をお待ちしております。

副学校長

佐藤 麗子

REIKO SATO



看護師を目指している皆さん「横浜市医師会聖灯看護専門学校」で一緒に学びませんか。新しい校舎は、美しく快適な学習環境の整備がされています。看護師は、赤ちゃんからお年寄りまでの幅広い年齢の人々を対象に健康・不健康を問わず、健康な人はより健康に、病気の人は一日も早く回復するように支援する役割を持っています。看護の学習は、実際に自分の目で見て、自分の手で触れて、考え、判断しながら学習するという特徴もっています。

外来講師は臨床の最先端で医療・看護に従事している専門性の高い先生方をお願いしています。学校の先生方も教育熱心で学生個々の学びにしっかりと寄り添ってくれています。最新の教材を使った分かりやすい授業の工夫もしています。看護師になるための学習は決して楽ではありませんが、学び終えた先には「看護師免許」という一生ものの「資格」と「友達」という大きな宝物と充実感が待っています。皆さんの入学を教職員一同、心からお待ちしています。

History

- 1971.4 准看護婦養成所「横浜市医師会准看護学院」として横浜市中区桜木町に開校
- 1974.7 横浜市港北区菊名に新校舎を建設し移転
- 1974.9 看護学科2年課程を開設
- 1975.4 横浜市医師会看護学院と改称
- 1976.10 横浜市医師会看護専門学校(菊名校)と改称
- 1985.4 横浜市保土ヶ谷区川辺町に横浜市医師会保土谷看護専門学校(保土谷校)を開校
第一看護学科(全日制)・第二看護学科(昼間定時制)を開設
- 2014.3 菊名校准看護学科閉科
- 2014.4 菊名校に看護学科3年課程を開設
- 2016.3 菊名校看護学科2年課程閉科
- 2018.3 校舎老朽化のため菊名校・保土谷校閉校
- 2018.4 鶴見小野に校舎を新築し聖灯看護専門学校として旧2校を統合し再スタート

Course

第一看護学科 全日制コース

(修業年限3年)

定員120名(3クラス)

3年間で看護師をめざすコースです。授業は、午前9時20分から午後4時40分まで1時限90分の授業を1日4時限、受講します。病院等での実習は午前8時から午後4時まで。



第二看護学科 昼間定時制コース

(修業年限4年)

定員40名(1クラス)

4年間で看護師をめざすコースです。昼間定時制では、授業は午後1時30分から午後4時40分まで1時限90分の授業、1日2時限、受講します。なお、病院等での実習は午前8時から午後4時までとなります。第一看護学科と同じカリキュラムを4年かけて修得します。



Philosophy

教育理念

和顔愛語

知目行足

本校の建学精神は、和やかな笑顔と愛情のこもった優しい言葉で相手の立場に立って接することを意味する「和顔愛語」と、知識と実践が伴って初めて真実が理解できることを意味する「知目行足」です。この2つの精神を礎に豊かな人間性をそなえ、地域社会に貢献できる看護師を養成します。

教育目的

教育理念に基づき、豊かな人間性を育み、専門職として必要な知識と技術を修得し、地域で生活する人々に貢献できる看護師を育成します。

教育目標

- ① 人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として幅広く理解できる能力を養います。
- ② 人との関わりの中で人間関係を形成する能力を養います。
- ③ 看護師としての役割と責任を自覚し、倫理に基づいた看護が実践できる基礎的能力を養います。
- ④ 健康状態やその変化に応じて、科学的根拠に基づく安全な看護が計画的に実践できる基礎的能力を養います。
- ⑤ 保健・医療・福祉システム及び多職種の役割や連携を理解し、地域と協働して社会資源の活用をマネジメントできる基礎的能力を養います。
- ⑥ 探求心をもち自ら学び、人として成長し続ける姿勢を養います。

本校の求める学生像 (アドミッションポリシー)

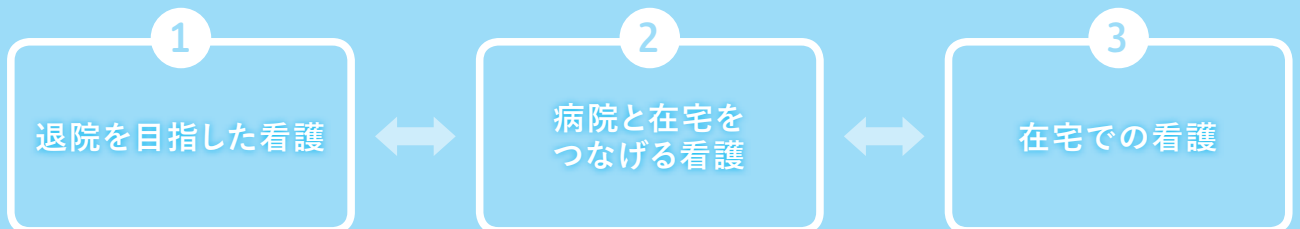
- ・ 看護を学ぶ明確な目的意識を持ち、看護を通して社会に貢献する意欲のある人
- ・ 広い視野から物事を考え、主体的に課題の解決に取り組むことができる人
- ・ 他者を思いやり、誠実に物事に取り組むことができる人
- ・ 相手の話を丁寧に聴き、自らの考えを適切に表現できる人
- ・ 規律を守り、礼儀を重んじる態度を備えた人
- ・ 基礎学力を持ち、心身共に健康を維持できる人

Curriculum

地域で生活する人々に貢献できる看護師の育成を目指し、

医療と生活を関連させて考えられるように3つの視点をカリキュラムに取り入れています

医療と生活を関連させた3つの視点



各専門領域での学びが生活者の立場に立って看護を理解できるように、「退院支援と調整」の科目を設けています。

基礎分野 13単位 315時間	専門基礎分野 22単位 525時間	専門分野Ⅰ 14単位 450時間	専門分野Ⅱ 38単位 1320時間	統合分野 13単位 405時間
自己や他者理解をあらゆる視点から学び、自分自身をはじめ人間を理解し、看護の基盤を学びます。	看護を学ぶ上で基礎となる人体を系統だてて理解し、健康、疾病、障がいに関する観察力、判断力を身に付け、看護を取り巻く社会的な仕組みを学びます。	看護学の土台として、原理原則を身につけ、基本となる知識・技術・態度を学びます。	各領域の対象の特性を踏まえ科学的根拠をもち、入院中から退院後の生活が支援できる看護の展開と実践を学びます。	各専門領域の知識、技術を統合し、「退院を目指した看護」「病院と在宅をつなげる看護」「在宅での看護」を関連づけて学びます。

合計 100単位 3015時間

教育課程構造図

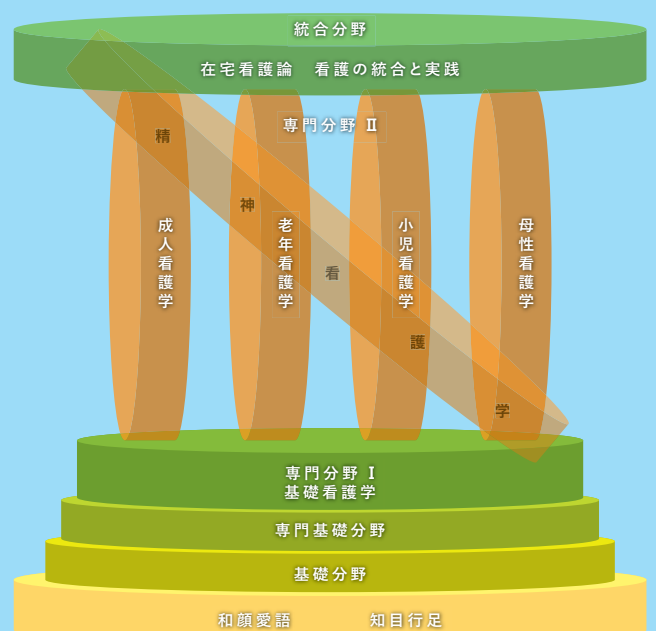
(カリキュラム全体の組み立て)



専門分野である「看護学」を専門分野Ⅰ・専門分野Ⅱ・統合分野とし、看護学の基礎となる科目を基礎分野・専門基礎分野としています。

教育課程の関連図

(分野の関連と組み立て)



Education

各分野の学びの特色を紹介します

すべての科目で演習やグループワークをとり入れ

「わかりやすく・イメージしやすい授業」を心がけています

(基礎分野・専門基礎分野は一部の科目のみ紹介)



基礎分野	心とからだの健康	科目の内容は、音楽とエクササイズ(エアロビクス)及びアロマセラピーと絵手紙の講義です。アロマと絵手紙はどちらか興味のある方を選択します。
	キャリアデザイン	キャリアとは何か、職業人に求められるものは何かについて学びます。気づきは、成長の原点。学び続ける人になるために必要な学習の出発点になる講義です。
	ひと・暮らし・環境	暮らしを科学的に考えてみます。講義だけでなく自分の生活や在宅看護論と結びつけて考えると興味深いです。
専門基礎分野	解剖生理学	身体の仕組みや構造、そして機能について映像や標本を活用しながら学びます。難しい言葉や文字をまず覚えることが第一歩です。今後学んでいく科目の基本となる講義です。集中力を高めて講義を受けましょう。
	形態機能学	日常生活と人体の構造と機能を演習をとり入れながら学びます。難しいですが興味深いです。科学的に看護するための基本となる講義です。
	病態治療論	“病を持った人”の理解には不可欠な講義が次々と計画されます。しっかり目を見開いて講義を受けましょう。覚えること、理解することが山ほどあります。そして何よりアセスメントには不可欠な学びです。しっかりと予習・復習をして講義を受けましょう。難しくても頑張る努力をしましょう。
専門分野Ⅰ	基礎看護学	看護技術は理論と演習をバランスよく学びます。実習室には階段教室があり、講義⇔デモンストレーション⇔演習が実習室の中で学べます。〈自分で経験してみる〉〈モデル人形で経験してみる〉など学び方はいろいろあります。たくさんのシミュレータートレーニングモデルがありますので、フィジカルアセスメントも効果的に学べます。問題解決思考は、講義と演習で学びます。難しいですが、解れば楽しい講義です。ゴードンの機能的健康パターンを使います。 倫理と看護では、実習で遭遇すると予想される事例をもとに倫理的課題を考え学びを深めます。
専門分野Ⅱ	成人看護学	成人期にある人の健康の問題を幅広く学びます。病院実習はもちろんですが〈手術室〉〈救急医療・ICU〉〈特定保健指導事業所〉〈リハビリテーション病院〉でも実習します。
	老年看護学	加齢に伴う変化を高齢者の疑似体験をとおして〈動きにくい〉〈見えにくい〉経験をします。その上で高齢者特有の病気と看護について学びます。病院実習以外に地域ケアプラザ、介護老人保健施設、介護老人福祉施設で高齢者のかかえる問題について多方面から学びます。
	小児看護学	小児看護概論では、こどもの成長発達の特徴を考えた「オモチャ」を作って発表します。怖がらずに治療、看護が受けられるように〈プレパレーション〉という技法も学びます。実習では、病院以外に保育園で健康なこどもについて学び、ユニセフハウス見学では、世界のこども達の現状を知って視野を広げます。
	母性看護学	マタニティサイクルや女性のライフサイクルにおける健康と看護について学びます。その中でも、母子の健康を維持、増進するために必要な看護である保健指導をロールプレイで発表し学びを深めます。実習では、病院実習以外に、助産院で地域における母子支援について学びます。
	精神看護学	心の健康や精神に障害をもつ人がおかれてきた歴史を法律の変化をまじえながら学びます。「施設から地域」へと療養の場が変わる中、病院だけでなく地域作業所での実習を行って理解を深めます。また、すべての領域と関連づけて学べるように授業を工夫しています。
統合分野	在宅看護論	療養の場の移行に伴い高齢者のみならず、地域に暮らすすべての人々を対象とした看護について学びます。疾病や障がいがあっても住み慣れた地域で、その人が望む生活の質を維持できることを目標とした看護の役割やその具体的な方法を、充実した実習室を活用して行います。この学びと地域包括支援センター、訪問看護ステーションでの実習がつながることで看護の場に応じた活動についての知見を広げていきます。
	看護の統合と実践	3年間の学びを統合し、卒業後を視野に入れた実践的で広い視野の学習をしていきます。より良い看護をするための看護管理、医療と生活を関連させた3つの視点を「退院支援と調整」という科目で学びます。実習も夜間実習をとり入れ、より臨床に近づいた経験ができるように計画しています。

School Days

第一看護学科

1年次

- 4月 入学式
防災訓練
- 8月 夏休み
- 9月 聖灯祭
- 11月 聖灯の日式典
防災訓練
- 12月 基礎看護学実習Ⅰ
- 3月 終業式

2年次

- 4月 始業式
防災訓練
- 7月 基礎看護学実習Ⅱ
- 8月 就職説明会
夏休み
- 9月 聖灯祭
- 11月 成人看護学実習Ⅰ
防災訓練
- 1月 老年看護学実習Ⅰ
- 2月 老年看護学実習Ⅱ
- 3月 終業式

3年次

- 4月 始業式
防災訓練
- 5月 領域別実習
- 8月 夏休み
- 9月 聖灯祭
- 11月 統合実習
- 12月 ケーススタディ発表会
- 2月 看護師国家試験
卒業記念講演
- 3月 卒業式



入学式



聖灯祭

日々の学習発表や模擬店、ダンスの発表、教員による看護実技の実演など様々な出し物が盛りだくさんです



災害看護演習

トリアージの演習をしています



潮田神社例大祭参加



看護技術演習



クリーンアップ大作戦

学校周辺の清掃活動をしたり地域の行事にも参加します

MESSAGE



第一看護学科
久保田晃平

私は社会人を経て入学しました。入学後のレクリエーションや授業では、グループワークが多く、年齢や性別に関係なく自然にクラスメイトとコミュニケーションをとることができました。また、専門的な授業では臨床経験豊富な学内の先生方や、医療現場等で働いている外部講師から教わることができます。学ぶことや課題も多く、勉強に追われる毎日ですが、校内には学習室や参考書が豊富な図書室があるため、勉強できる環境がとても充実しています。夏休みはラウンジで友達と昼食や会話をを楽しむ学生もい

れば、学習室などで勉強する学生もおり、過ごし方は自由です。私は、講堂で友だちと卓球をして過ごしています。勉強するときはしっかり学び、遊ぶときは思いきり遊び、メリハリをつけるようにしています。学校見学に来ていただくと、充実した校内設備や学生生活の雰囲気が分かると思います。学生生活は大変ですが、周りには同じ目標を持った仲間がいるので頑張れます！入学した際は、看護師を目指して一緒に頑張らしましょう！

第二看護学科

1年次

- 4月 入学式
防災訓練
- 8月 夏休み
- 9月 聖灯祭
- 11月 聖灯の日式典
防災訓練
- 1月 基礎看護学実習Ⅰ
- 3月 終業式

2年次

- 4月 始業式
防災訓練
- 8月 夏休み
- 9月 聖灯祭
- 11月 基礎看護学実習Ⅱ
防災訓練
- 3月 終業式

3年次

- 4月 始業式
防災訓練
- 8月 就職説明会
夏休み
- 9月 聖灯祭
- 11月 成人看護学実習Ⅰ
防災訓練
- 2月 老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ
- 3月 終業式

4年次

- 4月 始業式
防災訓練
- 5月 領域別実習
- 8月 夏休み
- 9月 聖灯祭
- 11月 防災訓練
- 12月 統合実習
ケーススタディ発表会
- 2月 看護師国家試験
卒業記念講演
- 3月 卒業式



聖灯の日式典

1年次、初めて臨む病院実習の前に、ナイチンゲールの聖なる灯を受け継ぎ、看護の精神を胸に刻みます

卒業前演習

実習病院から講師を迎え実践的な演習を行い卒業後に備えます



ケーススタディ発表会

実習での学びをまとめて発表します



就職説明会



卒業記念講演



卒業式

やり遂げた喜びをかみしめながら、卒業していきます



MESSAGE



第二看護学科
秋元 麗奈

私は、働きながら通うことができ、同じように社会人経験を持つ学生が多いという点に魅力を感じ、第二看護学科を志望しました。

入学後は予想以上に忙しく、課題やグループワーク以外にも、自己学習と自主練習が求められます。限られた時間を有効に活用するため、講義内容をまとめた問題ノートを作って通学時間に繰り返し解いたり、医療や介護経験を持つクラスメイトに教えてもらいながら実技練習をしたりと、助け合いながら

工夫して充実した学生生活を過ごしています。

クラスメイトは年齢やバックグラウンドも様々で、仕事や子育てをしながら通っている方も多くいます。おかげで、色々な価値観や考えを知ることができ、モチベーションが高く尊敬できる方々と学んでいます。また、悩みを分かち合える仲間がいるので、仕事との両立の中でも頑張ることができています。

看護師として尊敬できる先生方のご指導のもと、新しい設備の整った環境で、一緒に学びませんか。

Campus & Facility

広いキャンパスのゆとりある空間に最新の教材や設備を配し、充実した教育環境でのびのびと学べます
校舎は教室棟と実習棟の2棟で構成されています

教室棟

南に面したアーチ型の校舎設計により、各室に太陽光が差し込み明るい空間を演出しています



●教室



●1階学生ラウンジ



●パソコン教室



●標本コーナー



●図書室



●図書室



●学習室



●2階学生ラウンジ



●多目的教室



●3階学生ラウンジ



●演習室



●3階テラス

実習棟

実習室は、看護実習室1・2、シミュレーションラボ、母性小児看護実習室、在宅看護実習室の計5室を備えています
授業の空き時間や放課後にも十分に看護技術練習をすることができます



●看護実習室1



●実習室内ICU



●洗髪台



●手洗い



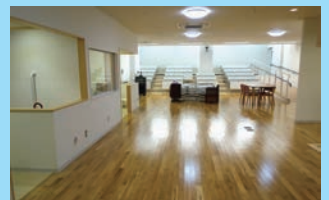
●看護実習室2



●母性小児看護実習室



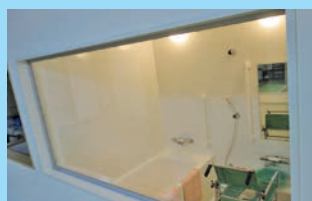
●シミュレーションラボ



●在宅看護実習室



●在宅実習室内和室



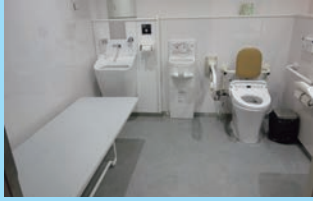
●在宅実習室内浴室



●演習用スロープ



●地下2階多目的ホール



●多目的トイレ



●女性用パウダールーム



●講堂



●駐輪場

教材教具



●フィジカルアセスメントモデル(フィジコ)



●心肺蘇生訓練モデル



●採血・静脈注射シミュレーター



●呼吸音聴診シミュレーター



●口腔ケアモデル



●看護実習モデル



●高齢者疑似体験キット



●電動車椅子



●バイタルサインベビー



●沐浴槽



●ベビー処置台



●出席登録カードリーダー

※この他にも各種処置用モデルを揃えてリアルな学びができるようにしています

Field Training

横浜市内を主とした多様な病院や施設で実習します 実際の医療現場を経験し実践力をつけていきます

○主な実習病院・施設(50音順)

病院: 大口東総合病院、大船中央病院、神奈川県立こども医療センター、神奈川県立精神医療センター、神奈川病院、上白根病院、菊名記念病院、けいゆう病院、済生会神奈川病院、済生会横浜市東部病院、済生会横浜市南部病院、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院、聖隷横浜病院、総合相模更生病院、日本医科大学武蔵小杉病院、日向台病院、藤沢病院、横浜相原病院、横浜市立市民病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市立大学附属病院、横浜市立脳卒中・神経脊椎センター、横浜新緑総合病院、横浜総合病院、横浜保土ヶ谷中央病院、横浜南共済病院ほか
訪問看護ステーション: あおぞら・てらん訪問看護ステーション、青葉区医師会訪問看護ステーション、旭区医師会旭訪問看護リハビリステーション、磯子区医師会訪問看護ステーション、大口訪問看護ステーション、神奈川区医師会訪問看護ステーション、港北区医師会訪問看護ステーション、済生会かながわ訪問看護ステーション、済生会南部訪問看護ステーション、栄区医師会栄区訪問看護ステーション、鶴見区医師会訪問看護ステーション、鶴見区医師会矢向訪問看護ステーション、戸塚区医師会訪問看護ステーション、中区医療センター訪問看護ステーション、保土ヶ谷区医師会訪問看護ステーション、本牧訪問看護ステーション、緑区医師会訪問看護ステーション、悠の木訪問看護ステーションほか
 ・上記のほか、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、地域ケアプラザ、助産院、保育所、地域作業所等で施設実習を行います



License

看護師国家試験の全員合格を目指し、模擬試験や特別講義など、教職員が全力で学生の支援を行っています
全国平均に比べ高い合格率で推移しています

看護師国家試験合格率

第109回(2020年)	第108回(2019年)	第107回(2018年)
全国平均(89.2%)	全国平均(89.3%)	全国平均(91.0%)
菊名校 100%		
第一看護学科 97.5%	第一看護学科 92.7%	保土谷校一科 96.6%
第二看護学科 94.9%	第二看護学科 90.9%	保土谷校二科 96.8%

※107回は統合前の学校別(菊名校[3年課程]・保土谷校[第一看護学科・第二看護学科])合格率

Job

実習病院をはじめ、横浜市内の多くの病院へ就職しています 進学者を除き、就職率は100%です
本校では横浜市内の医療機関への就職を推奨しています

○主な就職先(50音順)

汐田総合病院、大口東総合病院、大船中央病院、上白根病院、菊名記念病院、けいゆう病院、済生会神奈川県病院、済生会横浜市東部病院、済生会横浜市南部病院、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院、聖隷横浜病院、戸塚共立第1病院、長津田厚生総合病院、日本医科大学武蔵小杉病院、日向台病院、藤沢病院、横浜旭中央総合病院、横浜立市民病院、横浜立大学附属病院、横浜市立脳卒中・神経脊椎センター、横浜立みなと赤十字病院、横浜新都市脳神経外科病院、横浜新緑総合病院、横浜総合病院、横浜保土ヶ谷中央病院 その他の医療機関等

卒業生からのメッセージ



高岡 理紗

2019年3月卒業
済生会 横浜市
南部病院勤務

私は、入学前は一般大学を卒業し介護士として働いていました。仕事の中で看護師の方と接する機会があり、医療に携わりたいと思うようになりました。看護学校を探していたときに、看護体験で先生や学生の温かさに惹かれこの学校で学びたいと思い、受験しました。

在学中で一番印象に残っているのは実習です。初めてのことで戸惑いが多かったのですが、まだ何もできない私に、「ありがとう」と伝えてくれる患者さんに、何かできることはないか日々悩み考えながら接するようにしていました。3年生になってからは、実習と国家試験の勉強の両立が難しかったのですが、友人たちの支えがありなんとか両立することが出来ました。

私は、今循環器病棟で勤務しています。心電図をつけている患者さんが多く、はじめは心電図の読み取りから先輩に教えてもらいました。現場では、患者さんの様々な情報をアセスメントする力が必要だと感じています。また、同じ疾患でも症状はいろいろです。学ぶことがたくさんあり今でも悩むことが多い毎日ですが、同期とともに頑張っています。

学校生活は大変だと思いますが、頑張った分、必ず結果は出ます。まわりの先生や友人が助けてくれます。そして、ぜひ短い貴重な学校生活を楽しんでください!



小林 涼

2014年3月卒業
済生会 横浜市
東部病院勤務

看護師になり5年目を迎えようとしています。先輩のフォローも受けつつ、後輩に指導をしていく立場にもなりました。リーダー業務など、周りを支える仕事も増えてきて、慌ただしい中でも充実した日々を送っています。

私は社会人を経て看護学校に入りました。様々な年代の人がクラスにいましたが、向かう先は看護師という同じ方向。実習の中で協力し、厳しい中でも励ましあいながら学生生活を送ることができました。学校で学んだ、看護師として患者さんに寄り添うこと、その人に必要な看護とは何かを考えることは、現在の私の糧となっています。

また、2018年度から校舎が新しくなり、そこで学べることを羨ましく思います。思う存分学んで、楽しんで、その先にある看護師を目指し頑張ってください。待っています。



望月 紀子

1989年3月卒業
本校第一看護学科
教務主任

私は、本校の前身の保土谷看護専門学校に2回生として入学しました。まだ保土谷校も開校して間もない頃で、学校祭も行われていませんでしたが、この学校を盛り上げるぞという仲間とともに自治会をたちあげ、学校祭を企画して、皆で大盛りあがりした楽しい思い出があります。学生生活を謳歌する一方、病院実習ではとても緊張していました。当時の私は、とても要領が悪く、他の子のようにうまく段取りながら患者さんのケアをすることができず、指導教員に叱られてばかりでした。心が折れそうになりましたが、いまでも仲良くしているクラスメイトと励まし合うことでなんとか踏ん張ることができたと思っています。

卒業後は、看護師として24年間病院で働きました。病院で看護学生の実習指導を担当していたときに、学生が臨床での経験を重ねることでどんどんと成長して行く姿を目の当たりにして、看護教員として教えたいという気持ちが芽生えたことが、今の仕事につくきっかけです。

この学校は、歴史ある菊名校と保土谷校の良さ伝統を引き継ぐとともに、できたての新しい学校でもあります。ぜひ、看護師を目指すのはもとより新しい歴史をつくるべく学校を盛り上げていただければ幸いです。元気のある皆さんお待ちしております!

Support

修学金・特待生

【本校独自の修学資金制度等】 経済的支援のため優れた学生を対象とした
本校独自の修学資金貸付金制度及び特待生制度があります

一般貸付修学資金	第一看護学科:月額3万円、第二看護学科:月額2.7万円を成績等の優れた学生に無利子で貸与します。 なお、卒業後、横浜市内の医療機関等で正規看護職員として就労し、貸し付けを受けた期間、従事した場合は貸付金の返還を免除します(人数制限あり)。なお、貸与は2年次からとなります。
特別貸付修学資金	成績等が優れ、経済的に修学困難な学生を対象に、初回10万円、月額4万円を無利子で貸与します。 なお、卒業後、横浜市内の医療機関等で正規看護職員として就労し、貸し付けを受けた期間、従事した場合は貸付金の返還を免除します(人数制限あり)。なお、貸与は2年次からとなります。
特待生	成績が上位で、かつ性行が正しく、身心が健康である学生を対象に、授業料の20%を免除します。 1年次は後期より免除。

【本校以外の制度】

- ・神奈川県看護師等修学資金貸付金(2年次より・人数制限あり)
- ・高等教育の修学支援新制度(給付型奨学金・授業料等減免)
- ・日本学生支援機構奨学金(貸与型[第一種・第二種])
※高等教育の修学支援新制度と日本学生支援機構奨学金は、高校在学中に予約採用手続きすることをおすすめします
- ・実習病院等の奨学金
- ・あしなが育英会奨学金

入学前教育プログラム

入学前の時間を有効に使って4月からの学習に備えましょう。看護専門学校の専門的な学習に関連した基礎的な科目についての教育プログラムを受講して頂き、入学後に始まる授業がスムーズに理解できるようにしています。
受講後の感想は、①学習習慣がついた、②入学後にどんなことを学ぶのかイメージがついた、③学習のプランクが心配だったが課題に取り組むことで集中力を取り戻せた、という3点があげられています。また、取り組むにあたっての説明会も開催しています。

カウンセリング

専門のカウンセラーが、学校生活全般に関する相談に個別に応じます。相談内容の秘密を厳守して、プライバシーにも配慮しています。

School Fees

学納金

項目	1年次		2年次以降	
	第一看護学科	第二看護学科	第一看護学科	第二看護学科
入学金	200,000円	200,000円		
施設整備費	50,000円	50,000円		
年間授業料	360,000円 (分納額180,000円)	324,000円 (分納額162,000円)	360,000円 (分納額180,000円)	324,000円 (分納額162,000円)
年間合計	610,000円	574,000円	360,000円	324,000円

※その他入学時に必要な教科書代、白衣等被服代、実習演習教材費などで240,000円程度別途必要になります。

※授業料は前期(4月)・後期(10月)に分けて納付していただきます。

ただし、1年次前期授業料は入学手続き時に入学金、施設整備費、傷害・賠償保険料と共に納付していただきます。

School Song

「港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ」や「プレイバック Part 2」で有名な、地元・鶴見区出身の阿木燿子さん、宇崎竜童さんに校歌の制作をお願いしました。ホームページで聞くことができます。

「聖なる灯(ともしび)」

作詞/阿木 燿子
作曲/宇崎 竜童
編曲/谷口 史織

1 聖なる明かりを心に灯して
一歩ずつ歩んでく私達
一粒の花の種も
土の中で育ち
時を得れば花を咲かす

その気高い頂き ナイチンゲール
愛と寛容こそが あなたの御旗

横浜の風は いつも爽やか
笑顔が弾ける 学び舎 聖灯

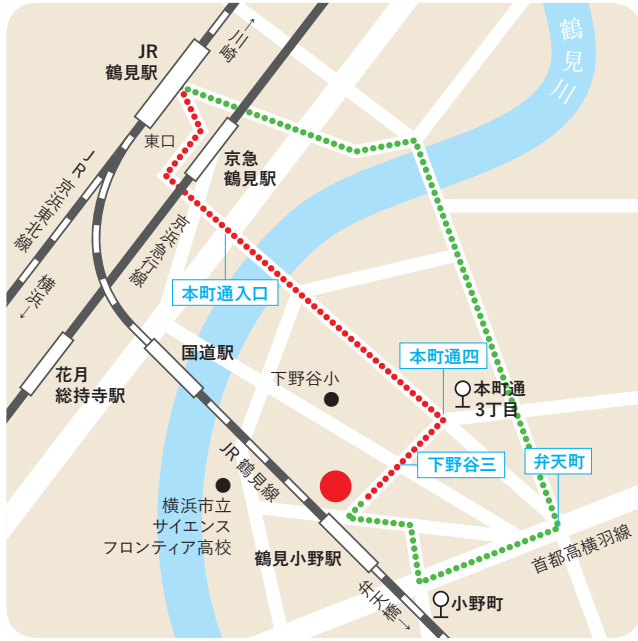
2 志高く 思い遣り深く
今という永遠を大切に
ささやかな眩きにも
真心で応える
そんな人にいつかなろう

この遥かな憧れ ナイチンゲール
愛と希望と勇気 あなたの教え



横浜の空は 今日晴れやか
友と語り合う 学び舎 聖灯

Access

学校周辺MAP

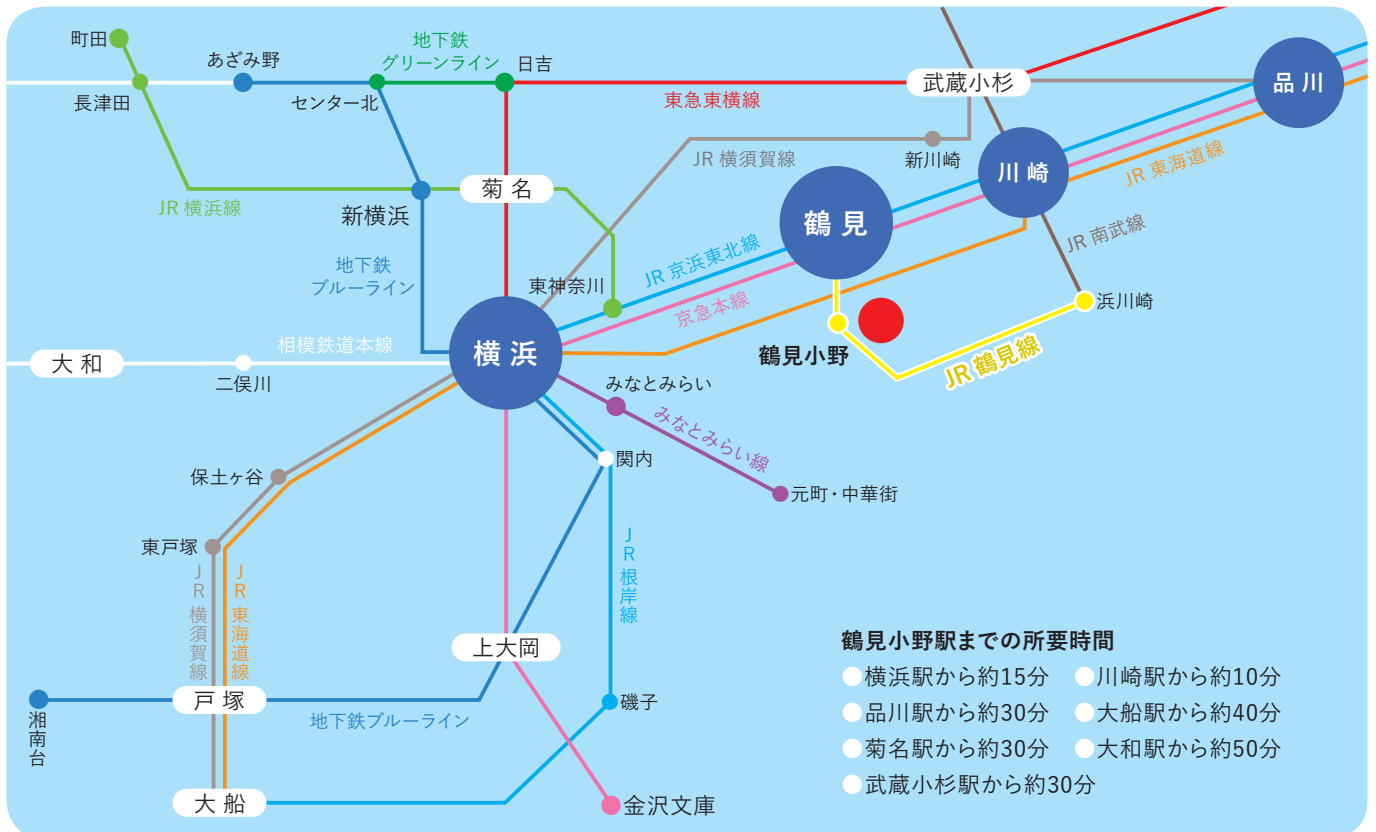


- JR鶴見駅から鶴見線「鶴見小野」駅下車(3分)、徒歩1分
- JR鶴見駅、京急鶴見駅、花月総持寺駅から徒歩約15分
自転車通学可(駐輪場あり)

-  横浜市営バス「鶴見駅前(東口)」(のりば3・4)から15系統「本町通3丁目」バス停下車(6分)、徒歩5分
-  川崎鶴見臨港バス「鶴見駅東口」(のりば8)から鶴08系統ふれーゆ行「小野町」バス停下車(6分)、徒歩5分



交通アクセス



- 鶴見小野駅までの所要時間**
- 横浜駅から約15分
 - 川崎駅から約10分
 - 品川駅から約30分
 - 大船駅から約40分
 - 菊名駅から約30分
 - 大和駅から約50分
 - 武蔵小杉駅から約30分



横浜市医師会聖灯看護専門学校

〒230-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野谷町3-88-16
電話:045-717-6633 FAX:045-521-1000

